



第55号

発行

2007年

7月15日

本郷ふじやま公園
運営委員会

ホームページ http://www.k5.dion.ne.jp/~h_fuji_p

「竹工作祭り」8月19日(日)を楽しみませんか



夏休み恒例の竹工作祭りを古民家中庭で行います。

公園の竹材を材料に色々な竹細工を親子でお楽しみください。

予定しているものは竹とんぼ、大根鉄砲、竹ぼっくり、ガリガリこま、竹ケン玉、花器づくりなどです。

小さなお子さんには魚つりゲームもあります。魚つりゲームや大根鉄砲射的にはお楽しみ景品を用意しております。

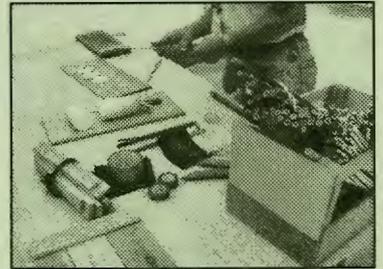
また、すいか割りも計画しています。昼食時には流しソーメンの販売(食券200円)をします。

写真は昨年の様子です。

竹とんぼ飛ばし(左上)

魚釣りゲーム(左下)

大根鉄砲(右上)



♪♪平成19年6月の来園者数と団体・グループ来園状況♪♪

来園者数 1,548名

(来園日)	(団体名)	(人数・内数)
3日(日)	金沢シティガイド協会	8名
4日(月)	桜井小学校2年生	75名
	中野幼稚園	150名
5日(火)	中野幼稚園	140名
13日(水)	桜井小学校	12名
	俳句の会「とまとの会」	8名
18日(月)	桜井小学校2年生	15名
19日(火)	港南区桜木通りウォーク会	17名
27日(水)	桂山クラブ(ウォーキング)	17名
	KF(鎌倉藤沢)ハイキングクラブ	15名
28日(木)	金沢シティガイド協会	28名



お知らせ

今月号から印刷の方法を改善しました。

特に写真が暗かったのをより明るい状態でご覧いただけるようになりました。

今後ともふじやまだよりをよろしくお願ひします。

第20回古民家歴史部会歴史探訪 6月7日(木)

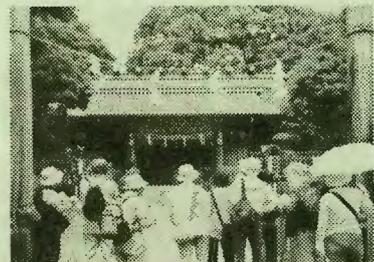
相鉄天王町駅—江戸見附—帷子橋—橘樹神社—旧帷子橋跡—古町橋跡—神明社—古東海道碑—天徳禅院—遍照寺—助郷会所跡・問屋場跡—甚爪の匂—麴屋—本陣跡—脇本陣跡・茶屋本陣跡—一里塚—上方見付—外川神社—樹源寺



橘樹神社 青面金剛像 (1669) がありました。

晴天風ありで参加者は12名でした。昔の「保土ヶ谷宿」は品川を早朝に出発し、夕方に着き休養、朝一で急坂の難所「権太坂」を越し、「戸塚宿」へと旅人の最初の宿でした。又金沢、鎌倉方面の分岐点でもあります。旧帷子川岸は神奈川湊の次に栄えた物流の集積地(特に小麦、薪の江戸への積み出し)でもあり、江戸時代には大変栄えた宿です。

最初に橘樹(タチバナ)神社を参拝、境内には市内最古の石仏青面金剛像



神明社(970) 保土ヶ谷、旭区の総鎮守社

天王町駅前公園前に旧帷子橋の碑があり初代広重の描かれた橋の絵を見て昔の旅人、船、百姓を偲ぶ。新道開通により新町橋等の地名は案内板にありました。(公田、田谷村の年貢米津出しは保土ヶ谷宿、さらに船便にて江戸に送ったこともありました。)街道筋には神社やお寺が多く、旅人が路銀を多く落とし、大変賑わいました。遍照寺には岡野新田開発に尽力された岡野家の墓もありました。



古民家Q&A 「間と座敷」

Q: 古民家の部屋には茶の間と上座敷とがありますが「間」と「座敷」との違いは?

A: 「間」は家の内部を何かで仕切った空間であり、かつ「間」は単に空間そのものではなく何かとかなの間(あいだ)を意味します。具体的には4本の柱に囲まれた空間を云う説もあります。用途から茶の間、居間、客間(応接間)、仏間、中の間、床の間などがあります。床仕上げの違いから土間と床上がりがあり、床上がりは板の間(板敷きの間)、竹敷、畳の間などがあります。

「座敷」は円座などすわるための座を敷くこと。またはそのようにした場所であり通常の板敷きの間に対する言葉です。更に時代を経て、座敷とは畳を敷きつめた部屋、特に客間を意味するようになりました。

旧小岩井家では「間」は用途からの名称です。「座敷」は仕上げ方法の名称で、畳敷きのため客間として用いられ、用途からもその他の「間」と区別されます。

ドクダミ (ジュウヤク)



東アジアに分布し日本では木陰や日当たりの悪い場所、湿気が多い場所などに群生する多年草。ドクダミは「毒にも痛みにも効く」からか、「毒下しの妙薬」をちぢめたものか不明。薬効が十種の薬に値すると言う意味から十薬と言う名がつけられている。

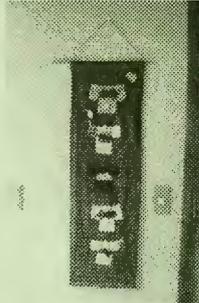
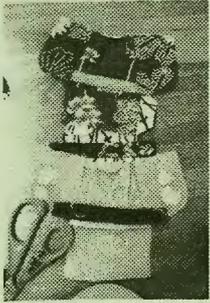
地下茎を長く分枝して繁殖。生の葉を少しあぶり腫れ物、化膿、痔疾等に貼り付けると有効と言われている。

また、1日量10~15gを水800~900mlで煎じ1日3回服用する。ドクダミには特有の臭いがある。これは精油のデカノイルアセトアルデヒドによるものである。また花期の地上部、全草を刈り取り水洗して日干し、乾燥したものを十薬という。煎じたものを化膿、腫瘍、胎毒、蓄膿などの解毒剤としてまた、利尿薬としてあるいは緩下剤としても使われる。

ふじやま公園の植物

教室訪問 遊布の巻 (6月28日)

今月は遊布の教室です。子どもたちの浴衣すがたのタペストリーを作ります。



型紙を見ながら、思い思いの布を使って後ろ姿の浴衣を作り、柄に合わせた帯を着けると可愛らしい子どもの姿ができました。次に小さなウチワをそれぞれの子どもの手に持たせます。

生徒さんたちも楽しそうで、教室の中はシルクや化繊の布などに話



の花が咲いていました。先生は「良い布は、田舎に行くと大切に取ってあることがあります。」とおっしゃっていました。

最後に台となる布に子どもたちを置いて出来上がりです。見本のタペストリーを見た生徒さんは、「まるで踊っているみたい。」と動きのある様子に感心していました。

『いろり辺雑記』から (原文のまま)

たたみのおいとか、すぐくおちつきます。
昔の家ですねー。そして広い。
昔にきたみたいなかんじがした。
はじのへやは、すずしく、おひるねできそうでした。ほんと、たのしかったです。



平成19年8月度公園活動予定

●事務局

事務局会議 8日(水)

●農芸部会

定例部会 20日(月)

定例作業 2日(木)・6日(月)

9日(木)・13日(月)

16日(木)・23日(木)

27日(月)・30日(木)

●里山部会

定例作業 休み

●古民家歴史部会

定例部会 12日(日)

古文書解説会 18日(土)・26日(日)

●工作棟部会

定例部会 29日(水)

竹工作祭り 19日(日)

子ども工作準備 週2,3日

●クリーンアップ 7日(火)・21日(火)

●囲炉裏守

囲炉裏焚き 5日(日)・9日(木)

19日(日)

●ふじやまだより編集会議

編集会議 3日(金)

印刷 11日(土)

●ホームページ制作打合せ

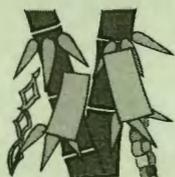
5日(日)

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください、お待ちしております。

教室名	日時	内容	材料費	応募期限
植物画 (全4回)	9月3日(月) 10月1日(月) 11月5日(月) 12月3日(月) 13時～16時	趣味として生涯楽しめます。 観察力が身につきます。		8月25日(土)
押し絵 (全2回)	9月6日(木) 9月20日(木) 13時～16時	‘うさぎ’さんのお月見の押し絵を作ります。	1,300円	8月20日(月)
粘土工芸 (全3回)	9月7日(金) 9月14日(金) 10月5日(金) 13時～16時	ピエロのペン立てを、全3回で一作品つくります。	1,500円	8月31日(金)
木版画 (全4回)	9月8日(土) 10月13日(土) 11月10日(土) 12月8日(土) 13時～16時	年賀状を木版画で作ります。	250円	8月31日(金)
銀アート	9月13日(木) 13時～16時	合成サファイヤ付で、自分の好きなイニシャルのペンダントトップを銀粘土で作ります。	2,100円	8月28日(火)
初心者 茶道体験	9月15日(土) 13時～16時	古民家で茶道を楽しめます。 平服でお気軽にお越し下さい。 男性の方もどうぞ	500円	8月31日(金) 先着10名迄
押し花(全2回)	9月15日(土) 9月28日(金) 13時30分～16時	押し花をつくり、額絵に仕上げます。	2,000円	8月27日(月)
作って遊ぼう～ 子ども工作の日	9月16日(日) 10時～12時 13時～15時	折り紙手芸でしおりを折って、楽しめます。	無料	受付時間 10時～11時 13時～14時
布ぞうり	9月23日(日) 10時～15時	布ぞうりを作ります。	500円	9月10日(月)
遊布	9月26日(水) 13時～16時	藍染め布でポシエットを作ります。	1,000円	8月31日(金)
竹トンボ作り	9月29日(土) 10時～15時	究極のスーパー竹トンボを目指します。	無料	9月20日(火)

- (1) 持参品：返信ハガキで連絡します。(2) 定員：12名。応募者多数のときは抽選。
(3) 応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ



- ・開館時間： 9:00～17:00 ・入館料：無料
- ・休館日： 8月1日(水)
- ・クリーンアップ作業：8月7日(火)、21日(火) 10時～11時

◆本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL:896-0590 FAX:896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。